|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　  | 　2019年 月 日 |
| 基本情報 | 氏　　名 |  |  | 写真 |
|  |  |
| 生年月日 |  | 年 月 日生 |
| 年　　齢 |  | 　　 　歳　(　 月 日) 時点 |
| 自宅連絡先 | 住　　所 |  | 〒 |
| 電話・ＦＡＸ携帯電話 |  | 電話[ 　　 　]　　Fax[ 　　　]携帯電話[ 　　　]　 |
| 勤務先・所属団体 | 名　　称 |  |  |
| 所属・役職 |  |  |
| 住　　所 |  | 〒　 |
| 電話・FAX |  | 電話[　　　　　　　　　　　　]　　Fax[　　　　　　　　　　　　　] |
| E-mail |  |  |
| 専門性 | 専門分野 |  |  |
| 最終学歴 |  |  |
| 勤務先以外の活動 |  |  |
| 主たる資格、著書・報告書、特許、受賞など |  |

業務歴

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | (自) |  | (至) | 勤務先名・役職 | 具体的業務 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ④ |  | ～ | 現在 |  |  |
|  | ジェトロによる派遣経験 | (　　)有　(　)無 |
| 主な海外指導経験 |  |  |  |
|  | (自) |  | (至) | 国名 | 業務内容 | 日本側派遣元 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| ③ |  | ～ |  |  |  |  |

語学能力等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 英語 | (　　)堪能(　　)日常会話(　　)挨拶程度 | 　　　　　　　　語 | (　　)堪能(　　)日常会話(　　)挨拶程度 |
| パソコン | (　　)マイクロソフト　ワードによる文書作成が可能　　(　　)　同ソフトによる文書作成が不可能 |

※以下の項目は必須項目です。当てはまる場合は（○）、 該当しない場合は（－）を選択して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 本事業に必要とされる専門性と応募者の専門分野が合致していること。 | アイテムを選択してください。 |
| 鋳造金型保全分野の実務経験が10年以上あること。 | アイテムを選択してください。 |
| 鋳造金型保全分野における海外での技術指導経験があること。 | アイテムを選択してください。 |
| 応募者に所属先がある場合は、所属先の了解が得られていること。 |  アイテムを選択してください。 |
| 業務を遂行する上で健康上の支障がないこと。 | アイテムを選択してください。 |
| 日常会話程度の英語力があること。 | アイテムを選択してください。 |
| 刑事罰を受けていないこと（係争中を含む）。 | アイテムを選択してください。 |
| 本事業及び他のジェトロ事業で派遣実績のある場合、派遣期間中に指導内容、指導姿勢等に重大な問題、または事務手続き、業務報告等に重大な問題を起こしていないこと。 | アイテムを選択してください。 |

契約締結者（法人契約の場合のみ記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業・団体等の名称 | （フリガナ） |
|  |
| （応募者の所属・役職） |  |
| 署名者肩書き |  |
| 署名者（代表権者） |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話・FAX | 電話[　　　　　　　　　　　　　　　　　]　　Fax[　　　　　　　　　　　　　　　　　　] |
| E-mail（代表） |  |

|  |
| --- |
| **※個人情報の取り扱いについて**この公募による選考過程で知り得た個人情報は、選定および契約手続きのための内部情報として使用し、この目的以外での使用は一切いたしません。　個人情報保護管理者：ジェトロ本部　ビジネス展開・人材支援部　主幹　TEL:03-3582-5170 |

|  |
| --- |
| **応募する動機・抱負等** |
|  |
| **本事業の実施上必要な専門知識・経験（機械・金型に係る広範な知識、技術等）についてお書きください。また、鋳造金型保全について、海外における指導経験をお書きください。また、インドネシアにおける指導経験がございましたらお書きください。** |
|  |
| **インドネシアの二輪・四輪・電器産業や、これに係る金型産業、裾野産業が抱える問題点についてお書きください。また、派遣を通じて、それらの問題を解決するためにどのような技術指導ができるかお書きください。** |
|  |
| **相手の能力に適した教え方や、セミナー受講者への問題提起と解決方法の提示、およびその具体的な実践に向けたアドバイスをどのように行うかお書きください。** |
|  |
| **出張に不都合な時期** |  |